

I-4 日本人の旅行に対する意識

1 行ってみたい旅行

行ってみたい旅行先（国内）は北海道、沖縄、京都
 行ってみたい旅行先（海外）は、ハワイ、イタリア、アメリカ
 行ってみたい旅行タイプは温泉、自然、グルメ

ここでは、日本人の行ってみたい旅行について詳しく見ていく。なお、分析に用いたデータは、全て「JTBF旅行意識調査」に基づいている。

(1) 行ってみたい旅行先（国内旅行・海外旅行）

「今後1～2年の間に行ってみたい国内旅行及び海外旅行の旅行先（国、都市、観光スポット）」について、具体的な地名を国内・海外それぞれ行きたい順に3つまで自由に回答してもらった（表I-4-1）。ただし、最も行きたい地域を3ポイント、2番

目に行きたい地域を2ポイント、3番目に行きたい地域を1ポイントとして、その合計値をランキングにしている。

その結果、国内では北海道が最も高く、初回調査時（1988年）より連続して首位を維持している。次いで沖縄県、京都府、東京都、大阪府の順となり、沖縄県以降については、都市部が続いた。

15年の結果と比較すると、四国地方（15年19位）、三重県（15年17位）の順位が特に上がっている。三重県については、16年に伊勢志摩サミットが開催された伊勢・志摩や伊勢神宮など具体的な地名、スポットでの回答が多く見られた。

海外では、ハワイが最も高く、続いてアメリカ合衆国本土、イタリアとなった。

15年の結果と比較すると、スイス（15年9位）、台湾（15年10位）の順位が上がり、韓国（15年8位）の順位が特に下がっている。

表I-4-1 行ってみたい旅行先

国内旅行

順位	地域名	合計ポイント
1位	北海道	1,665
2位	沖縄県	1,244
3位	京都府	471
4位	東京都	256
5位	大阪府	222
6位	石川県	221
7位	千葉県	199
8位	九州地方	191
9位	四国地方	176
10位	三重県	165
11位	長野県	163
12位	長崎県	160
13位	鹿児島県	155
14位	広島県	146
15位	島根県	135
16位	東北地方	130
17位	静岡県	126
18位	青森県	113
19位	兵庫県	103
20位	神奈川県	93
21位	富山県	78
22位	福岡県	75
23位	山梨県	66
23位	和歌山県	66
25位	群馬県	65
26位	岐阜県	64
26位	奈良県	64
28位	大分県	58
29位	宮城県	56
29位	秋田県	56

海外旅行

順位	地域名	合計ポイント
1位	ハワイ	1,104
2位	アメリカ合衆国本土	507
3位	イタリア	476
4位	オーストラリア	389
5位	フランス	314
6位	スイス	286
7位	台湾	251
8位	イギリス	250
9位	グアム	243
10位	ドイツ	194
11位	カナダ	192
12位	スペイン	186
13位	韓国	156
14位	シンガポール	138
15位	バリ島	126
16位	ニュージーランド	90
17位	タイ	90
18位	ベトナム	73
19位	ペルー	65
20位	エジプト	64
21位	ヨーロッパ	59
22位	中国	53
23位	モルディブ	50
23位	香港	50
25位	インド	38
25位	オーストリア	38
27位	フィンランド	36
28位	北欧	35
29位	サイパン	34
30位	トルコ	33

資料：（公財）日本交通公社「JTBF旅行需要調査」

(2) 行ってみたい旅行タイプ

「今後1~2年の間に行ってみたい国内旅行及び海外旅行の旅行タイプ」として当てはまるものを選択肢一覧表(表I-4-2)から全て選んでもらった結果、行ってみたい旅行タイプ(複数回答)は、「温泉旅行」(57.7%)を筆頭に、「自然観光」(45.1%)、「グルメ」(41.6%)、「テーマパーク」(37.2%)の順となった(図I-4-1)。上位3位までについては、06年調査と変わらず圧倒的な人気を誇る。

表I-4-3で上位4タイプについて、性・年代別に見ると、「温

泉旅行」「グルメ」は、どの年代においても男女にかかわらず高い。「自然観光」については、50代・60代・70代において男女にかかわらず高い。「テーマパーク」については、20代・30代・40代の特に女性において順位が高い。

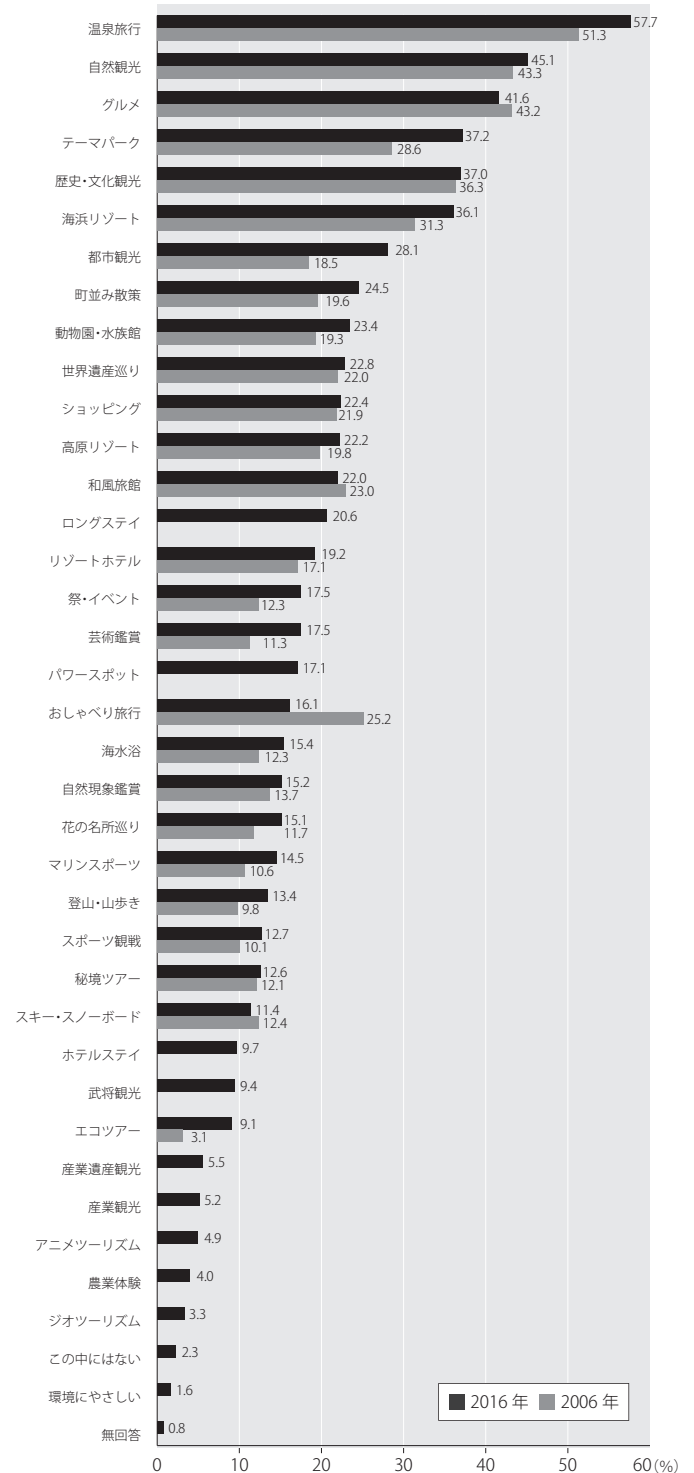
また、表I-4-3における性・年代別のランキングを、16年と06年で比較すると、全体で大きくポイントを上げた「テーマパーク」(06年6位)については、40代・50代において男女ともに大きく上昇している。同じく全体で大きく順位を上げた「都市観光」(06年14位)については、性・年代にかかわらず上昇している。

表I-4-2 行ってみたい旅行タイプ 選択肢一覧

	旅行タイプ名	内容
1	自然観光	自然や景勝地を見てまわる観光旅行
2	歴史・文化観光	歴史や文化的な名所を見てまわる観光旅行
3	海浜リゾート	海辺でゆったり過ごす旅行
4	高原リゾート	高原でゆったり過ごす旅行
5	都市観光	街や都市で楽しむ旅行
6	温泉旅行	温泉を楽しむ旅行
7	祭・イベント	祭やイベントを楽しむ旅行
8	テーマパーク	テーマパークや遊園地で楽しむ旅行
9	動物園・水族館	動物園や水族館で楽しむ旅行
10	グルメ	おいしいものを食べる旅行
11	スキー・スノーボード	スキーを楽しむ旅行
12	マリンスポーツ	マリンスポーツを楽しむ旅行
13	登山・山歩き	登山や山歩きを楽しむ旅行
14	海水浴	海水浴を楽しむ旅行
15	ショッピング	ショッピングを楽しむ旅行
16	芸術鑑賞	演劇、音楽、展覧会等を楽しむ旅行
17	スポーツ観戦	スポーツ観戦を楽しむ旅行
18	花の名所巡り	桜やハープなどの花の名所を訪ねる旅行
19	自然現象観賞	珍しい自然現象を見に行く旅行
20	秘境ツアー	秘境を訪ねる旅行
21	町並み散策	美しい町並みを楽しむ旅行
22	リゾートホテル	リゾートホテルに泊まる旅行
23	和風旅館	落ち着いた和風旅館に泊まる旅行
24	おしゃべり旅行	仲間や家族と楽しく過ごす旅行(みるもの、遊ぶものにはこだわらない)
25	世界遺産巡り	世界遺産を巡る旅行
26	ロングステイ	ロングステイを楽しむ旅行
27	パワースポット	神秘的な力・エネルギーの宿る場所を訪れる旅行
28	ホテルステイ	ホテルの旅館内での滞在そのものを主目的とした旅行
29	環境にやさしい旅行	旅行中に排出したCO ₂ を減らすための料金負担など、環境に配慮した旅行
30	エコツアー	自然を楽しむ、自然や環境を学ぶ旅行
31	農業体験	農産漁村などの環境やふるさと体験を楽しむ旅行
32	産業観光	工場見学やものづくり現場の見学・体験を楽しむ旅行
33	産業遺産観光	鉱山や紡績場などかつて栄えた産業跡訪れる旅行
34	武将観光	戦国武将にまつわる名所・旧跡を訪れる旅行
35	ジオツーリズム	地質や地形など地球科学的な現象に対する理解を深める旅行
36	アニメツーリズム	アニメマンガに関連する場所や施設、イベントを楽しむ旅行
37	この中にはない/旅行には行かない	

資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行需要調査」

図I-4-1 行ってみたい旅行タイプ(複数回答)



資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行需要調査」

表I-4-3 行ってみたい旅行タイプ 性・年代別

男性20代

		16年	06年	
1位	温泉旅行	55.4	44.6	(1位)
2位	海浜リゾート	43.1	32.6	(5位)
3位	テーマパーク	42.3	34.8	(4位)
4位	自然観光	40.8	29.3	(6位)
5位	都市観光	38.5	22.8	(12位)
6位	グルメ	37.7	44.6	(1位)
7位	歴史・文化観光	28.5	35.9	(3位)
8位	ロングステイ	26.2		調査なし
9位	スキー・スノーボード	25.4	29.3	(7位)
10位	マリンスポーツ	23.1	26.1	(8位)

男性30代

		16年	06年	
1位	温泉旅行	60.9	39.2	(2位)
2位	グルメ	50.4	38.6	(4位)
3位	海浜リゾート	49.6	39.2	(1位)
4位	テーマパーク	42.9	38.6	(3位)
5位	自然観光	40.6	34.0	(5位)
6位	都市観光	33.8	22.9	(8位)
7位	歴史・文化観光	31.6	26.8	(6位)
8位	動物園・水族館	30.8	20.3	(10位)
9位	海水浴	24.8	24.2	(7位)
10位	ショッピング	23.3	17.6	(16位)

男性40代

		16年	06年	
1位	温泉旅行	56.4	41.8	(2位)
2位	海浜リゾート	49.5	36.4	(5位)
3位	テーマパーク	49.5	29.3	(6位)
4位	グルメ	45.5	37.0	(3位)
5位	自然観光	39.6	44.0	(1位)
6位	歴史・文化観光	29.7	36.4	(4位)
7位	都市観光	28.7	16.8	(13位)
8位	動物園・水族館	26.7	17.4	(12位)
9位	スポーツ観戦	24.8	15.8	(15位)
10位	高原リゾート	23.8	22.3	(7位)

男性50代

		16年	06年	
1位	温泉旅行	54.0	52.4	(1位)
2位	自然観光	47.0	50.6	(2位)
3位	海浜リゾート	40.0	29.9	(5位)
4位	グルメ	36.0	39.0	(4位)
5位	歴史・文化観光	34.0	41.5	(3位)
6位	町並み散策	25.0	12.2	(15位)
7位	世界遺産巡り	24.0	27.4	(6位)
8位	テーマパーク	23.0	11.6	(16位)
9位	都市観光	20.0	14.6	(9位)
10位	和風旅館	19.0	20.1	(7位)

男性60代

		16年	06年	
1位	温泉旅行	56.6	58.0	(1位)
2位	自然観光	51.6	56.1	(2位)
3位	歴史・文化観光	50.8	40.1	(3位)
4位	町並み散策	36.1	17.0	(9位)
5位	グルメ	32.8	33.0	(4位)
6位	世界遺産巡り	28.7	21.2	(6位)
7位	海浜リゾート	23.0	12.3	(13位)
8位	都市観光	22.1	7.1	(21位)
9位	和風旅館	19.7	21.2	(5位)
10位	高原リゾート	18.0	13.7	(11位)

男性70代

		16年	06年	
1位	温泉旅行	66.2	42.0	(2位)
2位	自然観光	51.9	45.4	(1位)
3位	歴史・文化観光	42.9	41.2	(3位)
4位	グルメ	32.5	15.1	(6位)
5位	都市観光	26.0	5.0	(22位)
6位	和風旅館	24.7	16.0	(5位)
7位	町並み散策	22.1	15.1	(8位)
8位	秘境ツアー	20.8	15.1	(7位)
9位	祭・イベント	18.2	7.6	(16位)
10位	世界遺産巡り	16.9	19.3	(4位)

女性20代

		16年	06年	
1位	テーマパーク	70.0	57.1	(2位)
2位	海浜リゾート	53.0	51.7	(3位)
3位	温泉旅行	51.0	51.0	(4位)
4位	グルメ	51.0	62.6	(1位)
5位	ショッピング	43.0	45.6	(5位)
6位	自然観光	42.0	38.8	(9位)
7位	動物園・水族館	38.0	36.1	(10位)
8位	マリンスポーツ	36.0	39.5	(8位)
9位	都市観光	35.0	38.8	(9位)
10位	歴史・文化観光	34.0	40.8	(6位)

女性30代

		16年	06年	
1位	温泉旅行	63.0	56.6	(3位)
2位	テーマパーク	63.0	57.6	(1位)
3位	海浜リゾート	49.6	49.0	(4位)
4位	グルメ	46.2	57.3	(2位)
5位	動物園・水族館	39.5	30.5	(9位)
6位	自然観光	38.7	37.7	(5位)
7位	都市観光	33.6	27.5	(10位)
8位	ショッピング	33.6	31.8	(7位)
9位	海水浴	31.9	23.8	(15位)
10位	リゾートホテル	29.4	24.5	(14位)

女性40代

		16年	06年	
1位	テーマパーク	56.6	39.4	(4位)
2位	温泉旅行	52.8	53.1	(1位)
3位	グルメ	49.1	48.3	(2位)
4位	海浜リゾート	44.3	38.7	(5位)
5位	歴史・文化観光	38.7	36.6	(6位)
6位	自然観光	37.7	40.8	(3位)
7位	動物園・水族館	33.0	21.2	(11位)
8位	ショッピング	33.0	32.2	(7位)
9位	都市観光	29.2	20.2	(13位)
10位	パワースポット	26.4		調査なし

女性50代

		16年	06年	
1位	温泉旅行	51.4	53.8	(1位)
2位	自然観光	49.5	45.3	(3位)
3位	グルメ	48.6	48.7	(2位)
4位	歴史・文化観光	44.1	38.0	(4位)
5位	海浜リゾート	37.8	23.1	(9位)
6位	テーマパーク	36.9	17.1	(12位)
7位	高原リゾート	33.3	16.7	(14位)
8位	世界遺産巡り	32.4	22.6	(10位)
9位	ショッピング	30.6	23.5	(8位)
10位	都市観光	28.8	14.5	(15位)

女性60代

		16年	06年	
1位	温泉旅行	62.0	58.6	(1位)
2位	自然観光	49.6	56.4	(2位)
3位	歴史・文化観光	39.5	40.0	(3位)
4位	花の名所巡り	34.1	21.4	(9位)
5位	グルメ	30.2	38.6	(4位)
6位	町並み散策	29.5	21.4	(10位)
7位	高原リゾート	27.1	25.7	(7位)
8位	和風旅館	27.1	23.6	(8位)
9位	おしゃべり旅行	27.1	27.1	(6位)
10位	祭・イベント	22.5	12.9	(18位)

女性70代

		16年	06年	
1位	温泉旅行	62.5	55.1	(1位)
2位	自然観光	53.6	34.6	(2位)
3位	歴史・文化観光	44.6	29.5	(3位)
4位	グルメ	38.4	26.9	(5位)
5位	花の名所巡り	37.5	23.1	(6位)
6位	町並み散策	30.4	16.7	(9位)
7位	和風旅館	28.6	28.2	(4位)
8位	おしゃべり旅行	27.7	19.2	(7位)
9位	芸術鑑賞	25.9	11.5	(15位)
10位	世界遺産巡り	25.9	14.1	(10位)

資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行需要調査」

(3)旅行タイプ別の行ってみたい旅行先

ここでは、「行ってみたい」と回答した旅行タイプについて、それぞれの行ってみたい旅行先を国内・海外問わず自由に回答してもらい、それらの回答を国内は都道府県別（または地方別）、海外は国別（または島別）に整理して集計した（表I-4-4）。

自然観光では、「北海道」が最も多く、2位以下を大きく引き離す結果となっている。

歴史・文化観光では、「京都府」が圧倒的なシェアを占め1位となり、次いで「イタリア」が2位となっている。

海浜リゾートでは、「ハワイ」「沖縄県」の人気の高い。06年調査と比較すると、「モルディブ」の順位が上昇していることが特徴的である。

高原リゾートでは、「長野県」がほぼ半数を占め1位となっている。具体的な表記を見ると、軽井沢や上高地など複数の高原がリゾートとしてあげられている。

都市観光では、「東京都」が最も多く、次いで「アメリカ」となっている。15年にパリで同時多発テロのあった「フランス」については、06年調査より順位を落としている。

温泉では、由布院や別府など著名な温泉地を有する「大分県」が最も多く、次いで草津を有する「群馬県」が2位となっている。

祭・イベントでは、ねぶた祭りで知られる「青森県」が最も多く、次いで祇園祭ほか伝統的な祭りの多い「京都府」が2位となっている。

テーマパークでは、東京ディズニーリゾートが位置する「千葉県」が最も多く、次いでユニバーサル・スタジオ・ジャパンを有する「大阪府」となっている。

動物園・水族館では、「沖縄県」が最も多く、06年調査では回答者の半数以上が選んだ「北海道」が2位となっている。

グルメでは、「北海道」が他を大きく引き離して1位となっている。06年調査と比較すると、海外の地域については、「台湾」の順位が大きく上昇し、その一方で「韓国」が減少している。

スキー・スノーボードでは、「北海道」が最も多く、2位は「長野県」、3位は「カナダ」が続く。

マリンスポーツでは、「沖縄県」が約5割を占め1位、2位以下は「ハワイ」「グアム」と海外の旅行先が上位を占める結果となっている。

登山・山歩きでは、富士山を有する「静岡県」「山梨県」が上位を占め、06年調査では1位であった長野県が3位となっている。

海水浴では、「沖縄県」「ハワイ」の人気の高く、3位に「静岡県」が続いている。

ショッピングでは、「ハワイ」が最も多く、次いで「東京都」となっている。06年調査と同様に、2位の東京都を除いては、いずれも海外の旅行先が上位を占めている。

芸術鑑賞では、「東京都」が最も多く、次いで「フランス」「オーストリア」と海外の旅行先が上位を占めている。

スポーツ観戦では、「アメリカ」が最も多く、次いで「スペイン」という結果となっている。06年調査と比較して、「スペイン」「イギリス」「ドイツ」などサッカー観戦旅行を意識したと思われる回答が多く見られた。

花の名所巡りでは、「北海道」が最も多く、2位以下に大きく差をつけている。06年調査と比較すると、「京都府」のシェアが大きく減少している。

自然現象鑑賞は、「カナダ」が1位となり、2位「北海道」となった。上位には、「カナダ」「ノルウェー」「フィンランド」「アラスカ」などオーロラ鑑賞で有名な地域が上位を占めた。

エコツアーでは、知床を有する「北海道」が最も多く、次いで屋久島を有する「鹿児島県」が2位となっている。

秘境ツアーでは、マチュピチュのある「ペルー」が最も多く、次いで屋久島を有する「鹿児島県」が2位となっている。

町並み散策は、「京都府」が最も多く、高山を有する「岐阜県」が2位となっている。06年調査と比較すると、「岐阜県」「石川県」など国内の地域が上昇し、「イタリア」「ドイツ」などヨーロッパ地方の順位が下がっている。

リゾートホテルは、「沖縄県」「ハワイ」の人気の高く、3位以下と大きく差をつけている。

和風旅館では、「京都府」が最も多く、次いで「石川県」となっている。

見るもの、遊ぶものにこだわらず、仲間や家族と楽しく過ごすおしゃべり旅行では、「神奈川県」「京都府」が多い。

世界遺産めぐりについては、世界遺産の登録数が最も多い「イタリア」が1位、次いで「ペルー」という結果となっている。旅行先の上位は海外が占めている。

ロングステイでは、「ハワイ」が最も多く、次いで「オーストラリア」となっており、上位は海外が占めている。

パワースポットでは、伊勢神宮の位置する「三重県」が最も多く、屋久島を有する「鹿児島県」が続く。

ホテルステイでは、「ハワイ」が最も多く、次いで「東京都」が2位となる。

産業観光では、製造業が盛んな「愛知県」が最も多く、2位に「群馬県」、3位に「ドイツ」が続く。

産業遺産観光では、富岡製糸場と絹産業遺産群を有する「群馬県」が最も多く、端島（軍艦島）を有する「長崎県」が2位となっている。

武将観光では、16年度NHK大河ドラマ『真田丸』の主な撮影地となっている「長野県」が最も多く、次いで「京都府」となっている。

アニメツーリズムでは「東京都」が最も多く、2位に「茨城県」が続く。具体的な回答には、「秋葉原」「東京」「大洗」が多かった。

表I-4-4 旅行タイプ別行ってみたい旅行先

自然観光

2016年 (回答数: 604)			2006年 (回答数: 844)		
1位	北海道	24.5%	1位	北海道	31.9%
2位	鹿児島県	5.6%	2位	鹿児島県、カナダ	5.6%
3位	沖縄県、オーストラリア	5.0%	4位	沖縄県	4.7%
5位	アメリカ	4.1%	5位	オーストラリア	3.9%

歴史・文化観光

2016年 (回答数: 496)			2006年 (回答数: 729)		
1位	京都府	24.2%	1位	京都府	32.9%
2位	イタリア	6.5%	2位	奈良県	7.8%
3位	奈良県	4.0%	3位	イタリア	7.4%
4位	フランス	3.2%	4位	エジプト	6.3%
5位	広島県	3.2%	5位	ヨーロッパ	5.8%

海浜リゾート

2016年 (回答数: 484)			2006年 (回答数: 639)		
1位	ハワイ	35.7%	1位	ハワイ	28.5%
2位	沖縄県	27.9%	2位	沖縄県	28.0%
3位	モルディブ	3.9%	3位	インドネシア	5.6%
4位	バリ島	3.7%	4位	静岡県	5.0%
5位	グアム	3.1%	5位	グアム	4.7%

高原リゾート

2016年 (回答数: 297)			2006年 (回答数: 352)		
1位	長野県	47.8%	1位	長野県	54.3%
2位	山梨県	6.4%	2位	スイス	6.8%
3位	栃木県	5.7%	3位	北海道	6.0%
4位	スイス	5.1%	4位	栃木県	3.7%
5位	北海道	5.1%	5位	静岡県、山梨県	2.8%

都市観光

2016年 (回答数: 376)			2006年 (回答数: 381)		
1位	東京都	27.7%	1位	東京都	27.6%
2位	アメリカ	16.0%	2位	アメリカ	16.8%
3位	イタリア	6.1%	3位	フランス	6.0%
4位	京都府	4.8%	4位	大阪府	5.5%
5位	大阪府	4.5%	5位	イタリア	5.0%

温泉旅行

2016年 (回答数: 773)			2006年 (回答数: 923)		
1位	大分県	15.4%	1位	大分県	14.3%
2位	群馬県	11.9%	2位	静岡県	13.0%
3位	静岡県	6.6%	3位	北海道	10.8%
4位	神奈川県	5.8%	4位	九州地方	8.7%
5位	北海道	5.3%	5位	群馬県	6.7%

祭・イベント

2016年 (回答数: 235)			2006年 (回答数: 224)		
1位	青森県	24.3%	1位	青森県	20.1%
2位	京都府	8.1%	2位	東北地方、北海道	10.3%
3位	東北地方	6.4%	4位	京都府	8.0%
4位	東京都	5.5%	5位	秋田県	5.4%
5位	北海道	4.7%			

テーマパーク

2016年 (回答数: 498)			2006年 (回答数: 584)		
1位	千葉県	39.2%	1位	千葉県	55.7%
2位	大阪府	33.9%	2位	東京都	11.1%
3位	東京都	6.4%	3位	大阪府	10.4%
4位	長崎県	5.6%	4位	アメリカ	9.1%
5位	アメリカ	4.0%	5位	長崎県	4.5%

動物園・水族館

2016年 (回答数: 313)			2006年 (回答数: 367)		
1位	沖縄県	27.2%	1位	北海道	59.9%
2位	北海道	20.8%	2位	沖縄県	8.4%
3位	和歌山県	6.7%	3位	東京都	4.9%
4位	東京都	4.2%	4位	神奈川県	3.3%
5位	大阪府、神奈川県	3.2%	5位	愛知県	2.7%

グルメ

2016年 (回答数: 557)			2006年 (回答数: 814)		
1位	北海道	37.5%	1位	北海道	48.5%
2位	台湾	4.8%	2位	韓国	5.0%
3位	福岡県	3.9%	3位	大阪府	4.8%
4位	大坂府	3.6%	4位	イタリア	3.8%
5位	イタリア	3.4%	5位	京都府	2.5%

スキー・スノーボード

2016年 (回答数: 153)			2006年 (回答数: 251)		
1位	北海道	43.8%	1位	北海道	46.2%
2位	長野県	24.2%	2位	長野県	23.1%
3位	カナダ	8.5%	3位	カナダ	9.6%
4位	新潟県	4.6%	4位	新潟県	7.6%
5位	岩手県、群馬県、岐阜県	1.3%	5位	山形県	3.2%

マリンスポーツ

2016年 (回答数: 194)			2006年 (回答数: 213)		
1位	沖縄県	47.9%	1位	沖縄県	43.7%
2位	ハワイ	22.2%	2位	ハワイ	23.0%
3位	グアム	7.7%	3位	グアム	8.9%
4位	サイパン、静岡県 パラオ、バリ島	5.1%	4位	オーストラリア	8.0%
			5位	サイパン	2.8%

登山・山歩き

2016年 (回答数: 180)			2006年 (回答数: 179)		
1位	静岡県	30.0%	1位	長野県	25.1%
2位	山梨県	29.4%	2位	静岡県	12.3%
3位	長野県	14.4%	3位	中部地方	8.4%
4位	スイス、群馬県	6.1%	4位	鹿児島県、富山県、 北海道、スイス	5.0%

海水浴

2016年 (回答数: 206)			2006年 (回答数: 242)		
1位	沖縄県	35.4%	1位	沖縄県	29.3%
2位	ハワイ	27.2%	2位	ハワイ	23.6%
3位	静岡県	6.8%	3位	静岡県	10.7%
4位	グアム	3.9%	4位	グアム	5.0%
5位	千葉県、福井県、和歌山県	1.9%	5位	千葉県、福井県、和歌山県	2.9%

ショッピング

2016年 (回答数: 300)			2006年 (回答数: 431)		
1位	ハワイ	34.3%	1位	ハワイ	33.4%
2位	東京都	16.0%	2位	東京都	13.7%
3位	韓国	9.7%	3位	香港	8.8%
4位	イタリア	5.0%	4位	フランス	7.0%
5位	アメリカ	3.7%	5位	韓国	6.7%

芸術鑑賞

2016年 (回答数: 153)			2006年 (回答数: 202)		
1位	東京都	18.8%	1位	東京都	32.2%
2位	フランス	16.7%	2位	アメリカ	14.4%
3位	オーストリア	9.8%	3位	オーストリア	9.4%
4位	アメリカ	9.0%	4位	フランス	5.9%
5位	イタリア	5.1%	5位	兵庫県	5.0%

資料: (公財) 日本交通公社「JTB旅行需要調査」

表I-4-4 旅行タイプ別行ってみたい旅行先

スポーツ観戦

2016年(回答数:170)			2006年(回答数:196)		
1位	アメリカ	22.4%	1位	アメリカ	28.6%
2位	スペイン	12.9%	2位	東京都	18.4%
3位	東京都	12.4%	3位	イタリア	5.6%
4位	イギリス	7.6%	4位	福岡県	4.6%
5位	ドイツ	3.5%	5位	スペイン	4.1%

花の名所巡り

2016年(回答数:202)			2006年(回答数:195)		
1位	北海道	23.3%	1位	京都府	27.2%
2位	青森県	5.9%	2位	北海道	14.4%
3位	京都府	5.4%	3位	奈良県	9.7%
4位	オランダ	3.5%	4位	青森県	8.2%
5位	イギリス、静岡県、奈良県	3.0%	5位	秋田県	5.1%

自然現象鑑賞

2016年(回答数:204)			2006年(回答数:238)		
1位	カナダ	8.3%	1位	アラスカ	20.6%
2位	北海道	7.8%	2位	カナダ	15.5%
3位	ノルウェー	5.4%	3位	フィンランド	8.8%
4位	フィンランド	5.4%	4位	北海道、ヨーロッパ	5.9%
5位	アラスカ	4.9%			

秘境ツアー

2016年(回答数:169)			2006年(回答数:205)		
1位	ペルー	10.1%	1位	中国	17.6%
2位	鹿児島県	7.1%	2位	鹿児島県	12.7%
3位	北海道	5.3%	3位	ペルー	9.3%
4位	富山県	3.6%	4位	北海道、中南米	5.4%
5位	アメリカ	3.0%			

町並み散策

2016年(回答数:328)			2006年(回答数:356)		
1位	京都府	16.5%	1位	イタリア	14.6%
2位	岐阜県	8.5%	2位	京都府、ドイツ	9.6%
3位	イタリア	7.9%	4位	ヨーロッパ	7.6%
4位	石川県	5.8%	5位	岡山県	7.0%
5位	岡山県	5.5%			

リゾートホテル

2016年(回答数:257)			2006年(回答数:298)		
1位	沖縄県	22.6%	1位	ハワイ	17.1%
2位	ハワイ	17.5%	2位	沖縄県	16.8%
3位	バリ島	6.2%	3位	インドネシア	9.1%
4位	千葉県・北海道	3.1%	4位	北海道	5.4%
			5位	長野県、オーストラリア	5.0%

和風旅館

2016年(回答数:295)			2006年(回答数:376)		
1位	京都府	23.4%	1位	京都府	30.3%
2位	石川県	11.5%	2位	石川県	11.7%
3位	神奈川県	6.8%	3位	静岡県	7.4%
4位	大分県	4.4%	4位	神奈川県	5.9%
5位	静岡県	4.1%	5位	大分県	5.6%

おしゃべり旅行

2016年(回答数:216)			2006年(回答数:374)		
1位	神奈川県、京都府	5.6%	1位	北海道	15.2%
			2位	ハワイ	11.0%
3位	沖縄県、静岡県	4.6%	3位	沖縄県	8.0%
			4位	東京都	4.8%
5位	大阪府、東京都、北海道	4.2%	5位	静岡県	4.5%

世界遺産巡り

2016年(回答数:305)			2006年(回答数:415)		
1位	イタリア	9.5%	1位	エジプト	11.8%
2位	ペルー	9.2%	2位	中国	8.7%
3位	フランス	7.5%	3位	鹿児島県	8.2%
4位	エジプト	6.2%	4位	イタリア、ペルー	6.3%
5位	スペイン	5.6%			

エコツアー

2016年(回答数:122)			2006年(回答数:43)		
1位	北海道	13.1%	1位	鹿児島県	27.9%
2位	鹿児島県	5.7%	2位	オーストラリア	7.0%
3位	沖縄県	4.9%	3位	北海道、カナダ、南極、アフリカ	4.7%
4位	長野県	3.3%			
	アメリカ、オーストラリア、スイス、ニュージーランド、ハワイ	2.5%			

ロングステイ

2016年(回答数:276)			2016年(回答数:229)		
1位	ハワイ	27.9%	1位	三重県	14.4%
2位	オーストラリア	11.2%	2位	鹿児島県	10.5%
3位	アメリカ	8.0%	3位	ハワイ	7.9%
4位	カナダ	8.0%	4位	アメリカ	4.8%
5位	イギリス、沖縄県	4.7%	5位	島根県	4.4%

ホテルステイ

2016年(回答数:130)			2016年(回答数:70)		
1位	ハワイ	10.8%	1位	愛知県	8.6%
2位	東京都	8.5%	2位	群馬県	4.3%
3位	北海道	8.5%	3位	ドイツ	4.3%
4位	静岡県、シンガポール	4.6%	4位	東京都	4.3%
			5位	北海道、山梨県	2.9%

産業遺産観光

2016年(回答数:74)			2016年(回答数:126)		
1位	群馬県	28.4%	1位	長野県	19.0%
2位	長崎県	21.6%	2位	京都府	8.7%
3位	島根県	8.1%	3位	兵庫県	6.3%
4位	富山県、新潟県	2.7%	4位	滋賀県	5.6%
			5位	岐阜県	4.8%

アニメツーリズム

2016年(回答数:66)		
1位	東京都	30.3%
2位	茨城県	9.1%
3位	神奈川県	4.5%
4位	埼玉県、北海道、台湾	3.0%

資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行需要調査」

(4) 特定の旅行スタイルの経験と参加意向

特定の旅行スタイルに対するこれまでの経験について、「行ったことがある」「知っているが行ったことはない」「知らない」の3つの選択肢で回答してもらった(図I-4-2)。また、特定の旅行スタイルに対する今後の参加意向について、「是非してみたい」「してみたい」「あまりしたくない」「全くしたくない」の4段階で回答してもらった(図I-4-3)。図I-4-4では、年代別の経験率と認知度を、図I-4-5では年代別の参加意向を示している。

特定の旅行スタイルに対する経験や認知については、06年調査と比較すると、ほとんどの旅行スタイルで、経験率が上昇する一方で認知度は低下するという結果となり、各旅行スタイルに対する回答者の態度が二極化している。

「国内の世界遺産旅行」は、知床が世界遺産に登録されたことで世界遺産が話題になっていた06年調査と比べて、認知度も経験率も低い結果となった。「海外の世界遺産旅行」は、06年調査と比べると、経験率が上昇する一方で、認知度は減少し

た。「国内の世界遺産旅行」「海外の世界遺産旅行」の参加意向は78.4%、78.6%であり、他の旅行スタイルと比べて高い。

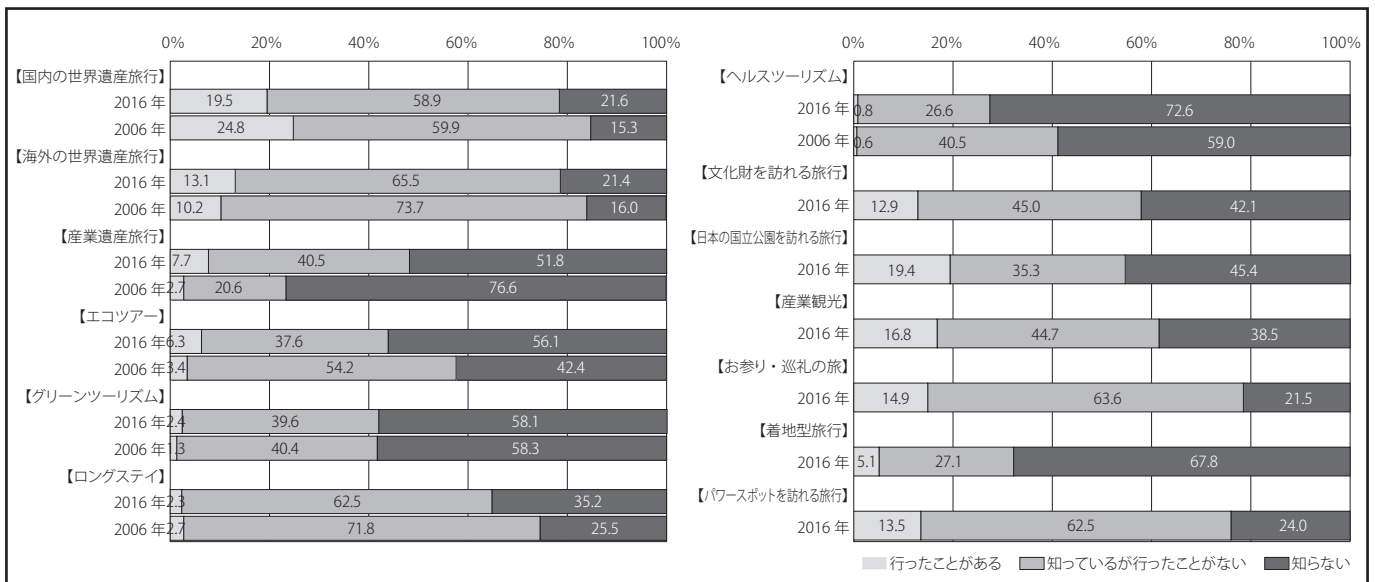
「産業遺産旅行」は、15年には「明治日本の産業革命遺産」が世界文化遺産に登録されたが、06年調査と比べて経験率、認知度がともに大きく上昇した。

「エコツアー」は、経験率は増加した一方で認知度は低下した。年代別に見ると、中高年の経験率、認知度が高い。今後の参加意向については、06年調査と大きく変わらず、約半数が参加したいと回答している。

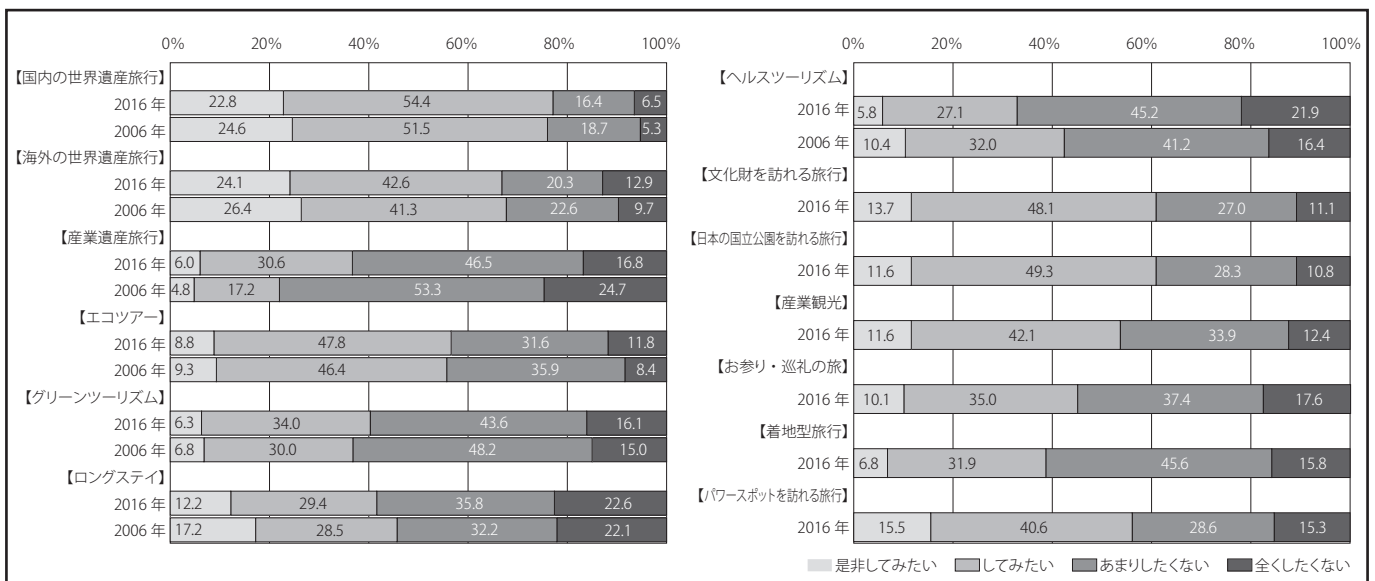
「グリーンツーリズム」は、経験率も認知度も06年調査と比較して大きく変わらなかった。年代別に見ると、認知度は年代が上がるにつれて高まる一方、参加意向は年代との相関関係は見られない。

「ロングステイ」は、認知率は65.8%と高い一方、経験率は3%未満である。年代別に参加意向を見ると、年代が上がるにつれて、参加意向が低下している。

図I-4-2 特定の旅行スタイル 認知と経験



図I-4-3 特定の旅行スタイル 参加意向



資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行需要調査」

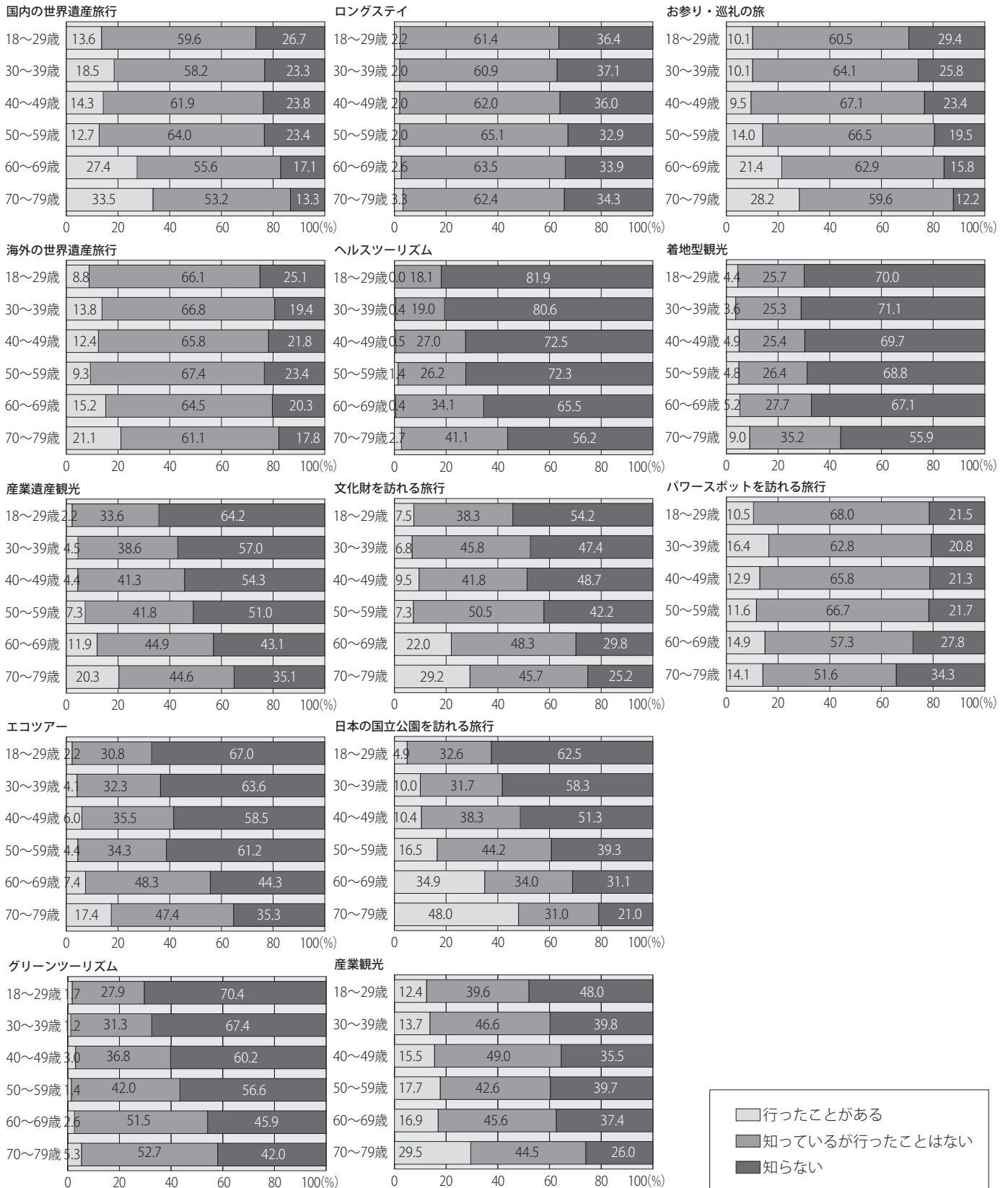
「ヘルスツーリズム」は、他の旅行スタイルと比較して、認知度・経験率ともに最も少なく、06年調査と比較しても大きく減少している。

「文化財を訪れる旅行」については、近年文化財を観光資源として活用しようとする動きがあるが、経験率は12.9%、認知

度は55%と半数程度である。また、参加意向は61.8%であり、年代が高いほど参加意欲が高い。

「日本の国立公園を訪れる旅行」は、経験率は19.4%、認知率は54.7%と約半数であった。また、参加意向は60.9%であり、年代が高いほど参加意欲が高い。

図I-4-4 年代別・特定の旅行スタイルの認知と経験

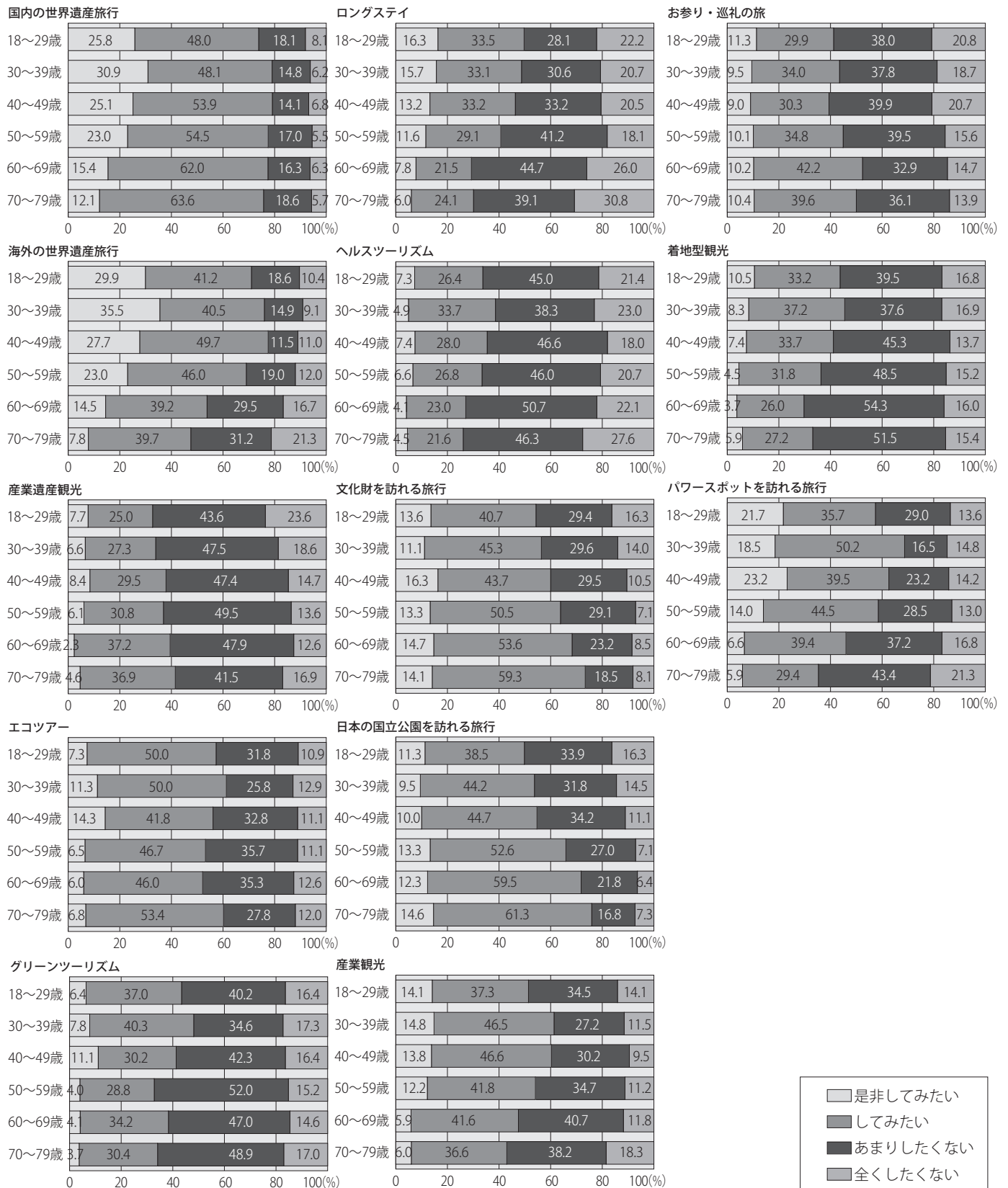


資料：(公財)日本交通公社「JTB旅行需要調査」

「産業観光」は、経験率は16.8%、認知率は61.5%であった。また、参加意向は53.7%であり、若い年代ほど参加意欲が高い。「お参り・巡礼の旅」は、経験率は14.9%であり、年代が高いほど経験率も高い。また、認知率は78.5%、参加意向は45%であった。

「着地型旅行」は、経験率が5.1%、認知度は32.2%であった。また、参加意向は若い年代の方が高い。「パワースポットを訪れる旅行」は、経験率は13.5%で、認知度は86.0%であった。また、参加意向は、56.1%であり、特に30代・40代の意向が高かった。

図I-4-5 年代別・特定の旅行スタイルの参加意向



資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行需要調査」

2 旅行の動機

旅行の動機は、「おいしいもの」「日常生活からの解放」

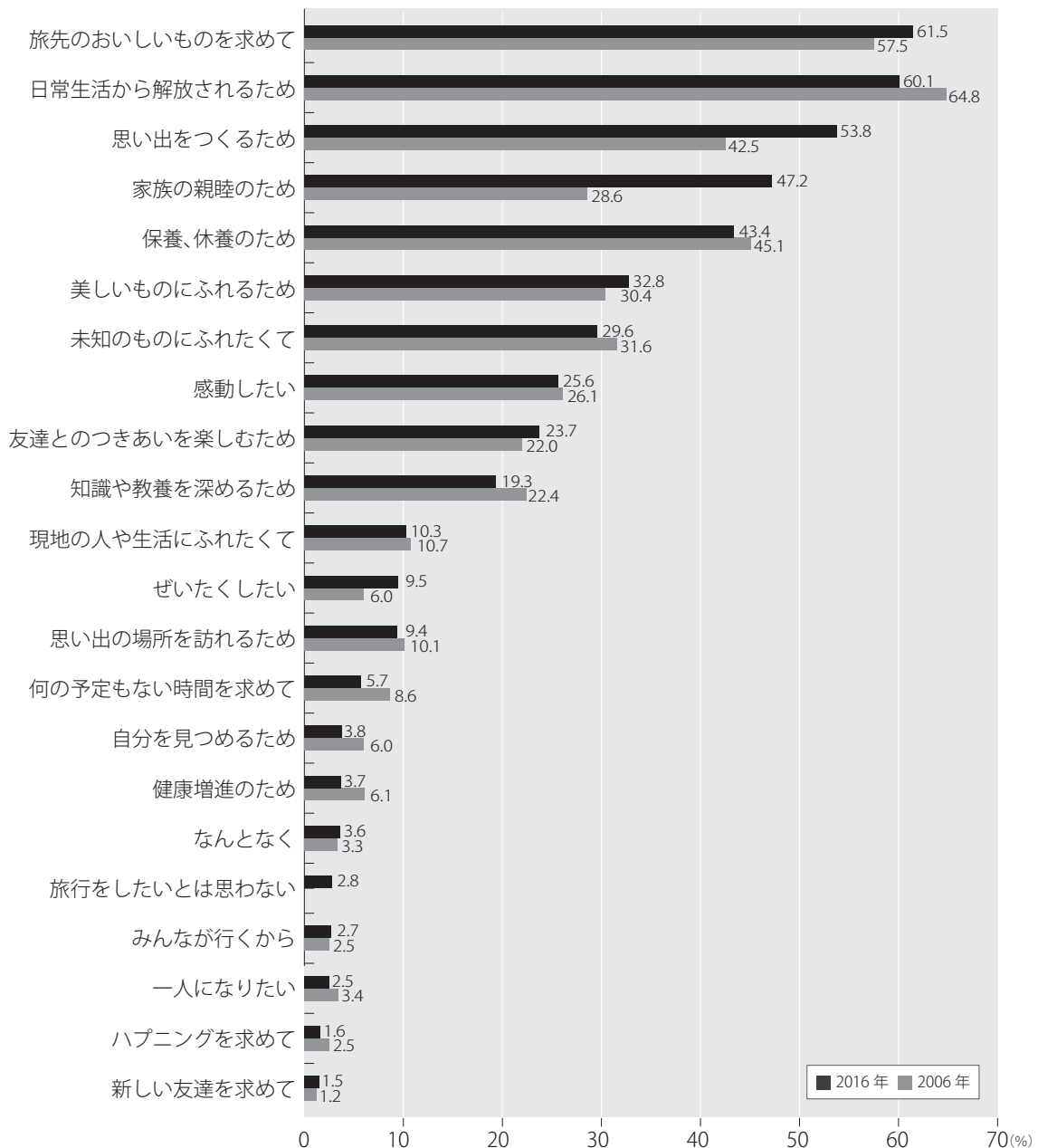
(1) 旅行の動機

「国内宿泊旅行、海外宿泊旅行をしてみたいと思う動機」として当てはまるものを、あらかじめ用意した選択肢から選んでもらった結果、旅行動機（複数回答）については、「旅先のおいしいものを求めて」が61.5%と最も多く、続いて「日常生活から解放されるため」60.1%、「思い出をつくるため」53.8%、「家族の親睦のため」が47.2%となった（図I-4-6）。06年調査と比較すると、「日常生活から解放されるため」「保養、休養のため」の

ように癒しを求める理由が減少した一方で、「思い出をつくるため」「家族の親睦のため」などが増加した。

先に述べた上位4つの動機について、性・年代別に詳しく見ると、「旅先のおいしいものを求めて」「日常生活から解放されるため」については、おおむねどの年代においても上位3位に入っている（表I-4-5）。「思い出をつくるため」は、20代・30代で1位となっており、比較的若い世代での主な動機となっている。「家族の親睦のため」は、小中学生ぐらいの子を持つ人の多い女性40代での選択率が63.2%と最も大きくなっている。他の世代においては、「家族の親睦のため」という旅行動機は、女性よりも男性の方が選択率や順位が高い点が特徴的である。

図I-4-6 旅行の動機



資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行需要調査」

表I-4-5 性・年代別 旅行の動機

男性20代

	16年	06年
1位	思い出をつくるため	60.0 48.9 (2位)
2位	旅先のおいしいものを求めて	59.2 44.6 (3位)
3位	日常生活から解放されるため	53.8 59.8 (1位)
4位	保養、休養のため	38.5 32.6 (5位)
5位	友達とのつきあいを楽しむため	36.9 30.4 (6位)
6位	未知のものにふれたくて	32.3 38.0 (4位)
7位	美しいものにふれるため	26.2 19.6 (10位)
8位	家族の親睦のため	23.1 20.7 (8位)
9位	感動したい	22.3 20.7 (9位)
10位	知識や教養を深めるため	16.9 29.3 (7位)

男性30代

	16年	06年
1位	思い出をつくるため	63.2 56.9 (2位)
2位	家族の親睦のため	61.7 39.9 (5位)
3位	旅先のおいしいものを求めて	60.9 54.9 (3位)
4位	日常生活から解放されるため	59.4 68.0 (1位)
5位	保養、休養のため	48.1 41.2 (4位)
6位	未知のものにふれたくて	33.8 28.8 (6位)
7位	感動したい	21.8 20.9 (8位)
8位	美しいものにふれるため	20.3 20.3 (9位)
9位	知識や教養を深めるため	16.5 22.2 (7位)
10位	友達とのつきあいを楽しむため	14.3 15.0 (10位)

男性40代

	16年	06年
1位	日常生活から解放されるため	63.4 69.6 (1位)
2位	思い出をつくるため	61.4 38.0 (4位)
3位	旅先のおいしいものを求めて	60.4 53.3 (2位)
4位	家族の親睦のため	59.4 34.2 (5位)
5位	保養、休養のため	51.5 44.6 (3位)
6位	美しいものにふれるため	27.7 23.9 (7位)
7位	未知のものにふれたくて	25.7 33.7 (6位)
8位	感動したい	16.8 19.0 (8位)
9位	知識や教養を深めるため	13.9 18.5 (9位)
10位	思い出の場所を訪れるため	11.9 11.4 (11位)

男性50代

	16年	06年
1位	旅先のおいしいものを求めて	61.0 56.1 (2位)
2位	日常生活から解放されるため	60.0 64.0 (1位)
3位	家族の親睦のため	58.0 26.2 (5位)
4位	保養、休養のため	47.0 46.3 (3位)
5位	思い出をつくるため	47.0 27.4 (4位)
6位	未知のものにふれたくて	33.0 25.0 (6位)
7位	美しいものにふれるため	27.0 23.8 (7位)
8位	感動したい	21.0 18.3 (9位)
9位	知識や教養を深めるため	20.0 20.1 (8位)
10位	友達とのつきあいを楽しむため	12.0 12.2 (10位)

男性60代

	16年	06年
1位	旅先のおいしいものを求めて	61.5 50.9 (1位)
2位	日常生活から解放されるため	50.8 40.1 (2位)
3位	家族の親睦のため	46.7 28.3 (8位)
4位	保養、休養のため	42.6 37.7 (5位)
5位	思い出をつくるため	36.1 40.1 (2位)
6位	美しいものにふれるため	33.6 36.8 (6位)
7位	未知のものにふれたくて	32.8 40.1 (2位)
8位	感動したい	24.6 31.1 (7位)
9位	知識や教養を深めるため	23.8 26.9 (9位)
10位	友達とのつきあいを楽しむため	23.0 22.6 (10位)

男性70代

	16年	06年
1位	旅先のおいしいものを求めて	50.6 36.3 (2位)
2位	家族の親睦のため	50.6 25.0 (7位)
3位	日常生活から解放されるため	39.0 35.5 (3位)
4位	思い出をつくるため	36.4 34.7 (4位)
5位	未知のものにふれたくて	36.4 33.9 (5位)
6位	保養、休養のため	29.9 41.1 (1位)
7位	知識や教養を深めるため	28.6 33.1 (6位)
8位	美しいものにふれるため	27.3 25.0 (7位)
9位	友達とのつきあいを楽しむため	27.3 22.6 (9位)
10位	感動したい	19.5 18.5 (10位)

女性20代

	16年	06年
1位	思い出をつくるため	77.0 72.1 (2位)
2位	日常生活から解放されるため	70.0 76.9 (1位)
3位	旅先のおいしいものを求めて	67.0 69.4 (3位)
4位	保養、休養のため	48.0 49.7 (4位)
5位	友達とのつきあいを楽しむため	42.0 34.0 (7位)
6位	美しいものにふれるため	38.0 34.0 (8位)
7位	感動したい	36.0 38.8 (5位)
8位	未知のものにふれたくて	26.0 38.8 (5位)
9位	ぜいたくしたい	22.0 18.4 (11位)
10位	家族の親睦のため	21.0 23.1 (10位)

女性30代

	16年	06年
1位	思い出をつくるため	68.9 48.0 (3位)
2位	日常生活から解放されるため	68.1 76.2 (1位)
3位	旅先のおいしいものを求めて	63.9 64.9 (2位)
4位	家族の親睦のため	55.5 35.1 (5位)
5位	保養、休養のため	49.6 47.7 (4位)
6位	美しいものにふれるため	29.4 25.2 (6位)
7位	感動したい	27.7 24.8 (7位)
8位	未知のものにふれたくて	22.7 24.5 (8位)
9位	ぜいたくしたい	17.6 10.3 (11位)
10位	友達とのつきあいを楽しむため	12.6 17.2 (9位)

女性40代

	16年	06年
1位	家族の親睦のため	63.2 33.6 (5位)
2位	日常生活から解放されるため	61.3 78.1 (1位)
3位	思い出をつくるため	61.3 38.4 (4位)
4位	旅先のおいしいものを求めて	60.4 62.3 (2位)
5位	保養、休養のため	42.5 50.7 (3位)
6位	美しいものにふれるため	26.4 29.5 (6位)
7位	未知のものにふれたくて	18.9 24.7 (7位)
8位	感動したい	17.9 24.0 (8位)
9位	知識や教養を深めるため	12.3 16.8 (10位)
10位	友達とのつきあいを楽しむため	9.4 20.2 (9位)

女性50代

	16年	06年
1位	日常生活から解放されるため	77.5 70.5 (1位)
2位	旅先のおいしいものを求めて	68.5 64.5 (2位)
3位	家族の親睦のため	51.4 22.6 (9位)
4位	保養、休養のため	49.5 50.0 (3位)
5位	思い出をつくるため	45.0 35.0 (5位)
6位	美しいものにふれるため	40.5 39.7 (4位)
7位	感動したい	27.0 31.6 (6位)
8位	未知のものにふれたくて	27.0 31.2 (7位)
9位	知識や教養を深めるため	25.2 20.9 (10位)
10位	友達とのつきあいを楽しむため	21.6 25.6 (8位)

女性60代

	16年	06年
1位	日常生活から解放されるため	58.9 67.1 (1位)
2位	旅先のおいしいものを求めて	58.9 62.9 (2位)
3位	思い出をつくるため	45.0 38.6 (5位)
4位	美しいものにふれるため	44.2 42.1 (4位)
5位	家族の親睦のため	44.2 20.7 (10位)
6位	保養、休養のため	35.7 49.3 (3位)
7位	友達とのつきあいを楽しむため	34.1 36.4 (6位)
8位	感動したい	31.8 32.9 (8位)
9位	未知のものにふれたくて	31.0 34.3 (7位)
10位	知識や教養を深めるため	23.3 27.1 (9位)

女性70代

	16年	06年
1位	旅先のおいしいものを求めて	63.4 45.6 (2位)
2位	日常生活から解放されるため	56.3 40.5 (4位)
3位	美しいものにふれるため	52.7 46.8 (1位)
4位	友達とのつきあいを楽しむため	42.9 35.4 (5位)
5位	思い出をつくるため	41.1 35.4 (6位)
6位	感動したい	38.4 31.6 (8位)
7位	未知のものにふれたくて	35.7 41.8 (3位)
8位	保養、休養のため	35.7 35.4 (7位)
9位	家族の親睦のため	33.9 19.0 (10位)
10位	知識や教養を深めるため	24.1 29.1 (9位)

資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行需要調査」

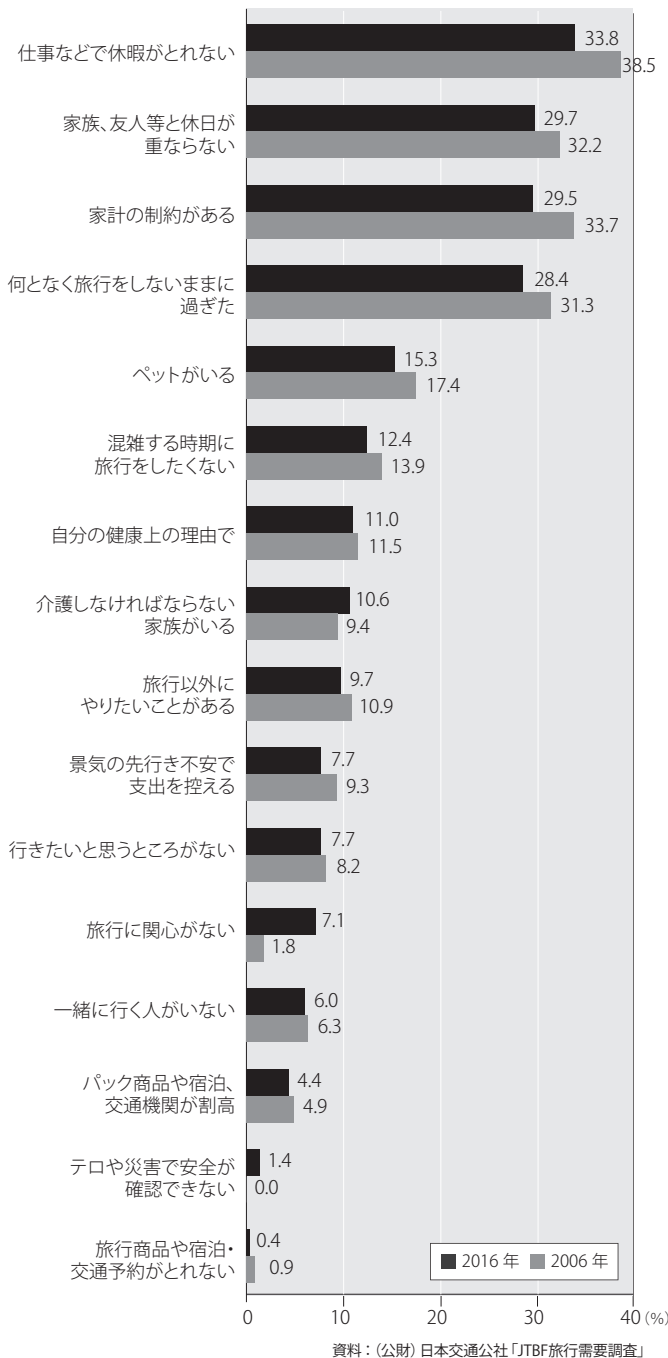
3 旅行の阻害要因

阻害要因は「休暇が取れない」「家族などと休日が重ならない」

「15年1月～12月中に国内または海外旅行に行かなかった人」に「行かなかった」理由として当てはまるものをあらかじめ用意した選択肢から全て選んでもらった。

その結果、旅行の阻害要因（複数回答）は、全体では「仕事などで休暇がとれない」が33.8%と最も多く、これに「家族、友人などと休日が重ならない（29.7%）」、「家計の制約がある（29.5%）」が続き、06年調査の結果と比較しても大きく変わり

図I-4-7 旅行の阻害要因



はなく、『休暇』と『支出』に関する理由が多く選ばれた(図I-4-7)。

また、ライフステージ別に旅行の阻害要因を見ると、子供なしの回答者よりも、子育て中、子育て後の男女においては、「家計の制約がある」が上位にあがっている。また、男性はライフステージにかかわらず、「仕事などで休暇がとれない」が上位にあがっている。子育て中の女性については、「その他」の回答が3位であるが、「子供が小さいため」「妊娠中」という回答があげられた。また、子育て後では、男女にかかわらず、「何となく旅行をしないままに過ぎた」が上位にあがっている(表I-4-6)。

(伊豆菜津美)

表I-4-6 ライフステージ別・旅行の阻害要因

男女・子供なし

2016年		2006年		
1位	仕事などで休暇がとれない	40.3	1位 仕事などで休暇がとれない	41.7
2位	何となく旅行をしないままに過ぎた	33.6	2位 何となく旅行をしないままに過ぎた	39.9
3位	家族、友人等と休日が重ならない	26.1	3位 家族、友人等と休日が重ならない	29.2

男性子育て中

2016年		2006年		
1位	仕事などで休暇がとれない	50.0	1位 仕事などで休暇がとれない	58.9
2位	家族、友人等と休日が重ならない	29.4	2位 家計の制約がある	41.1
3位	家計の制約がある	26.5	3位 家族、友人等と休日が重ならない	28.0

男性子育て後

2016年		2006年		
1位	何となく旅行をしないままに過ぎた	37.5	1位 何となく旅行をしないままに過ぎた	42.4
2位	仕事などで休暇がとれない	32.1	2位 仕事などで休暇がとれない	25.4
3位	家計の制約がある	21.4	家計の制約がある	

女性子育て中

2016年		2006年		
1位	家計の制約がある	38.1	1位 家計の制約がある	53.6
2位	家族、友人等と休日が重ならない	33.3	2位 家族、友人等と休日が重ならない	44.8
3位	その他	31.0	3位 仕事などで休暇がとれない	35.4

女性子育て後

2016年		2006年		
1位	何となく旅行をしないままに過ぎた	30.8	1位 家族、友人等と休日が重ならない	32.3
2位	家計の制約がある	24.6	2位 仕事などで休暇がとれない	28.2
3位	家族、友人等と休日が重ならない	23.1	何となく旅行をしないままに過ぎた	

資料：(公財)日本交通公社「JTB旅行需要調査」